

## 「議会改革シンポジウム」のご案内 ～自治体議会が変わるためのヒント～

「地域主権」、「市民自治」の到来が期待されている中、現在、多くの自治体で、議会基本条例や自治基本条例の検討や、来春の統一地方選挙に向けた活動等を機に、市民参加の仕組みや住民意志を反映する方策についての議論が高まりつつあります。

北海道は自治体議会の改革の先進地とされていますが、今夏にNPO公共政策研究所が、道内180の自治体議会を対象に実施した、『市民参加により自治体議会を活性化するための環境整備に関する調査』におきましては、あらためて自治体議会が直面している課題も浮き彫りとなっています。

本シンポジウムでは、この調査結果を基に議会改革が抱える問題を提起し、その解決のために議会や市民が何を果たすべきかを論じながら、来場者の皆様とともにこれからの自治体議会のあり方を考えていきたいと思っております。

### ◆シンポジウムの開催概要◆

- 日時：平成22年11月20日（土） 13:30～16:00
  - 会場：北海道大学 人文社会科学総合教育研究棟 「W102」  
(札幌市北区北9条西7丁目)
  - プログラム：
    - 13:30～ 開 会
    - 13:35～13:45 主催者挨拶  
NPO 法人 公共政策研究所 理事長 水澤 雅貴
    - 13:45～14:30 **基調報告**  
「北海道の自治体議会の現状  
～アンケート調査から見る北海道自治体議会の課題～」  
NPO 法人 公共政策研究所 理事長 水澤 雅貴
    - 14:40～16:00 **パネルディスカッション** (敬称略)  
テーマ：「自治体議会が変わるためのヒント」
      - コーディネーター  
宮脇 淳 (北海道大学公共政策大学院 教授)
      - パネリスト  
鳥越 浩一 (苫小牧市議会 議員)  
辻 弘之 (登別市議会 議員)  
志子田 徹 (北海道新聞社 記者)  
水澤 雅貴 (NPO 法人 公共政策研究所 理事長)
    - 16:00 閉 会
  - 主催：NPO 法人 公共政策研究所、北海道大学公共政策大学院
  - 申込方法：参加費は無料ですが、会場準備の都合上、11月19日（金）までに、下記あてに**電話・FAX・メールでお申込みください。**  
※お申込みの際には「①氏名②職業③連絡先」をお知らせください。
- <お申込み及びお問合せ先>**  
NPO 法人公共政策研究所 (水澤)  
電話・FAX： 011-836-4315  
メール：[koukyou-seisaku@goo.jp](mailto:koukyou-seisaku@goo.jp)
- その他： 駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。